

団体名 豊見城市立とよみ小学校	連絡先 TEL : 098-850-8030 Eメール : e-toyomi@city.tomigusuku.okinawa.jp
-------------------------------	--

1 実践事項 (2)

タイトル：「 そろえる実践 チームとよみ 」

2 実践内容

(1) 「とよみスピリット」の実施 (凡事徹底)

生徒指導と合わせて、長嶺校区（長嶺中学校、長嶺小学校、とよみ小学校）の3校で共通実践をしている。礼儀、整理整頓、安全、学習のきまりを4月に生活朝会で生活委員会がどの学年にも理解できるように紙芝居を作成し、全体で確認した。また、学級でも「とよみスピリット」を掲示し、いつでも確認できるようにしている。

(2) 「黄金1週間」の実施

毎年4月と8月に「そろえる実践」を全校児童に向けて確認を行っている。各クラスでは、スライドを活用し、4日間に分けて各クラス電子黒板を用いて児童と対話をしながら確認をした。確認内容は「安全な学校生活」「安全で健康な登下校」「授業時間の心得」「準備時間、休み時間の過ごし方」「給食時間の過ごし方」である。

(3) 自主学習の進め方

児童が進んで自分の課題や伸ばしていきたい部分を学習していく自主学習を実践している。「やらされている家庭学習」から「自ら学ぶ家庭学習」へ変えていくために、家庭訪問やお手紙などで家庭へ通知し、学校だけでなく家庭でも励ましの言葉をかけていただけるようにしている。

(4) 学習規律の定着 (9月、1月)

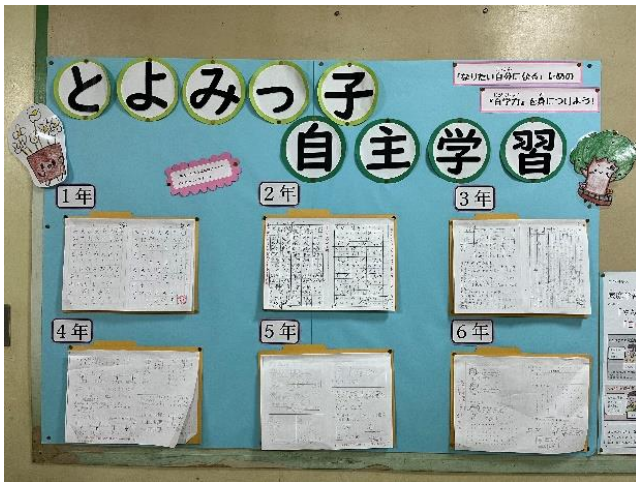
夏休み明けや冬休み明けは、生活リズムが崩れることが多い。そのため、休み明けは、生活リズムの再確認から行った。生活点検カードを活用し、家庭とも連携して休み明けにスムーズに学習に入れるよう、児童に意識を持たせた。

(5) ウェルカム授業 (1人1授業)

教師の授業力向上のため「ウェルカム授業」を行った。お互いの授業を参観し合い、自己の実践に取り入れるとともに、授業者はフィードバックを受けることで、新たな気づきを得ることができる。さらに、課題の共有化を図ることができ、協働で解決策を考えることができる。

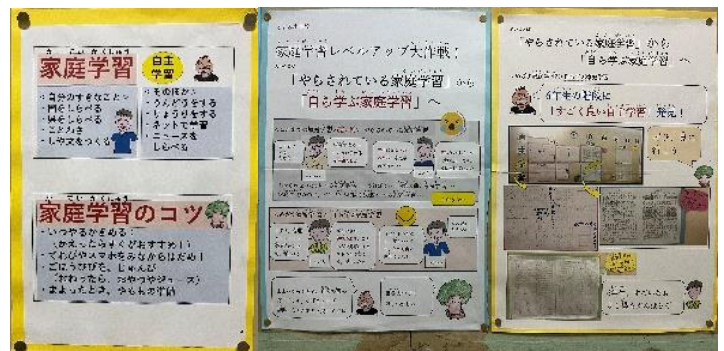
(3) 自主学習の進め方

自主学習を工夫している児童のノートを各学年の廊下や掲示板上に掲示することで、刺激や意欲の高まりにつながっている。



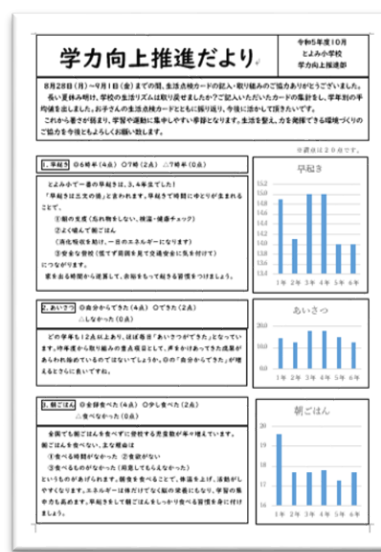
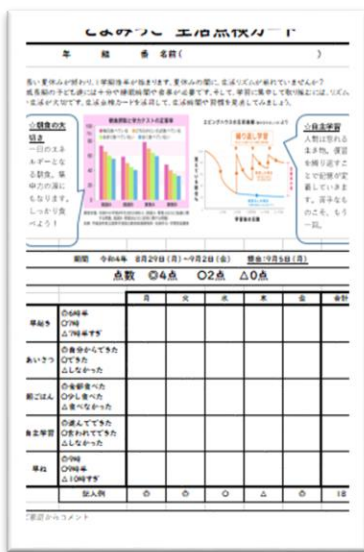
6年生の自主学習ノート

各学年の自主学習ノート



(4) 学習規律の定着（9月、1月）

早寝、あいさつ、朝ご飯、自主学習、早寝の5項目を点数化することで、児童や家庭に意識させるようにした。冬休み明けも実施予定である。



生活点検カード（9月）

各家庭に配布した「生活点検カード」

学力向上だより

「生活点検カード」を集計・分析し、各家庭にフィードバック

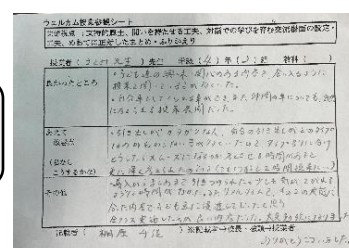
(5) 「ウェルカム授業」の実施（1人1授業）



国語の授業

隣学年だけでなく、どの学年でもウェルカム

授業後に参観者からフィードバックをもらい、授業改善に努める。



4 成果

- 「とよみスピリット」は、各教室に掲示し揃えることで、どの先生も同じ指導ができた。
- 「黄金の1週間」は、4月だけでなく長期休み明けにも行うことで、崩れやすい休み明けも意識を高めることができた。
- 「ウェルカム授業」（1人1授業）を行うことで、授業改善に努めることができた。また、授業の課題等を学年で共有することで、解決策を話し合い授業力向上へつなげることができた。

5 課題

- 「自主学習の進め方」は、工夫して学習することが難しい児童への手だてを考えていく必要がある。
- 「生活点検カード」の実施で見えてきた課題を児童にフィードバックし、改善するためにはどうしたらよいか一緒に考えていく必要がある。